

ライフデザイン企業研修 実施レポート③ (i+Land nagasaki)

働くすべての人に届けたい「女性の健康」をテーマに、2025 年 6 月 27 日、KPG HOTEL & RESORT i+Land nagasaki 様にて企業内研修を実施いただきました。

当企業は女性活躍を推進する企業として、社員一人ひとりが心身ともに健康に働ける職場環境の実現を目指されており、その取り組みの一環としてこのたび本研修が実現いたしました。本研修では、女性社員だけではなく、女性の部下を待つ管理職や、パートナー・家族に女性がいる男性社員にも幅広くご参加いただき、「女性の健康は誰にとっても無関係ではない」という意識の広がる研修となりました。

講師には長崎大学病院 産婦人科の梶村先生をお迎えし、女性の体の仕組みや、ライフステージに応じた健康課題、職場における理解と支援のあり方などについて、専門的かつ実践的な観点からお話いただきました。



月経前症候群（PMS）による心身の不調、妊娠・出産とキャリアの関係、更年期の症状、そして喫煙や受動喫煙が女性の体に及ぼす影響など、日常の中で見落とされがちなテーマをわかりやすく解説していただきました。単なる医学的知識だけではなく、働く女性が抱えやすい「無理」や「我慢」にも光を当て、健康とキャリアを両立するヒントが多く盛り込まれました。先生からは「病院を受診しやすい職場」と「受診がしづらい職場」では健康状態に大きな差が出るというお話や、企業の方には、健康について気軽に相談したり、病院を受診できる職場の雰囲気づくりに理解を示していただきたいというお話がありました。また、「健康診断を受けるよう伝えても、なかなか行こうとしない社員がいる」という人事担当者からの相談もあり、企業として健康行動を支える難しさや工夫の必要性について参加者間で意見交換されました。

健康は“個人の努力”だけでは守りきれるものではなく、職場が支え手となることが、持続可能な働き方にもつながるという学びもありました。

■ 職員の感想

- ・自分の健康について改めて考える機会になりました。
- ・男性も参加することで女性の健康について理解を深めてもらえたと思います。

■ 担当者の声（実施企業）

女性の活躍、ワークライフバランスなど、時代の流れに沿う従業員の働きやすさを様々模索しております。会社で良い結果を出すには人の成長と、そのスタッフのスキルを発揮する為の土台の健康も重要だと感じております。今後は若年層へ健康の意識を持たせる事が、会社の発展にも繋がると信じ推進をして参ります。



梶村先生を囲み、ご担当の i+Land nagasaki 副総支配人久保様（右下）と現在活躍中の女性スタッフの皆様

■ 講師より（研修担当）



長崎大学病院 産婦人科医
梶村 慈 先生

今回は女性の健康についてお話しましたが、女性社員の方だけでなく、男性社員、管理職の方など幅広くご参加いただけたことを嬉しく思います。実際の診療の場面では、職場に相談できない、休みを取りにくく受診できない、治療のために仕事をやめてしまう患者さんがいらっしゃいます。女性の健康のためには、女性自身だけでなく、周りの男性や職場の皆さんの協力が欠かせないものです。症状を我慢せずに相談でき、病院を受診できる環境づくりを、多くの企業が目指していただきたいと願います。そして、私たち産婦人科医も皆さんが受診しやすく、十分にサポートできるよう日々の診療に取り組みたいと考えております。

（お問い合わせ先）

長崎県 福祉保健部 子ども政策局 子ども未来課 子ども企画班 中尾、有井

TEL：095－895－2683（直通） FAX：095－895－2554

E-mail：k-k-ouen@pref.nagasaki.lg.jp

